

見習い仙女の

妖魔退治

3







：：ほう
中々に
華麗な：

あら♡

お褒め頂き
光荣ですわ

：：ああ
高揚しているよ
なにせ！

柳




仙・女・と
まぐわうのは
始めてだ



ちえっ





バレちったか

けどー





ツツ……

なにゆえ
仙女がワシを
退治せんとする

ワシはただ
ここの
主に化け

たまに町娘を
喰らっとる
だけじゃて

下衆がツ：

ひひひ……

妖魔

カクエン

さあて

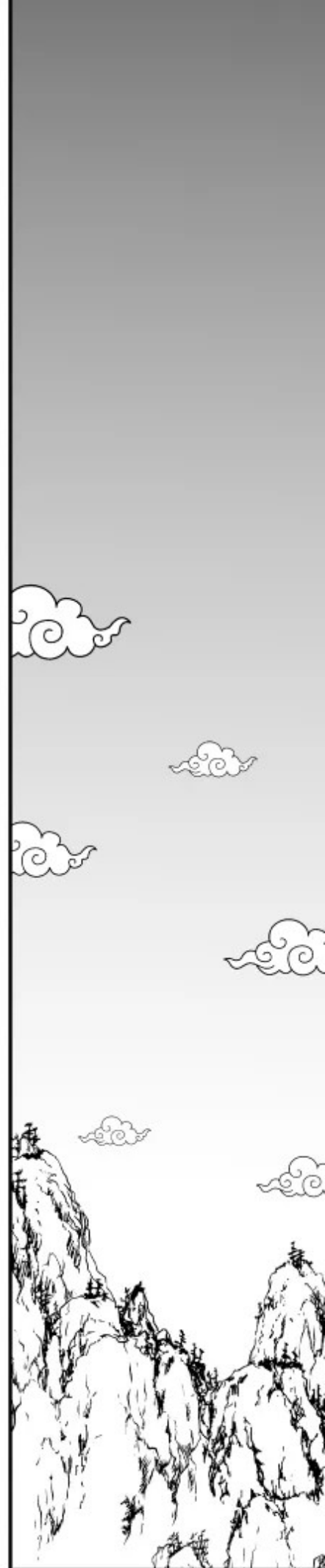
仙女は
どういう味が
するののお

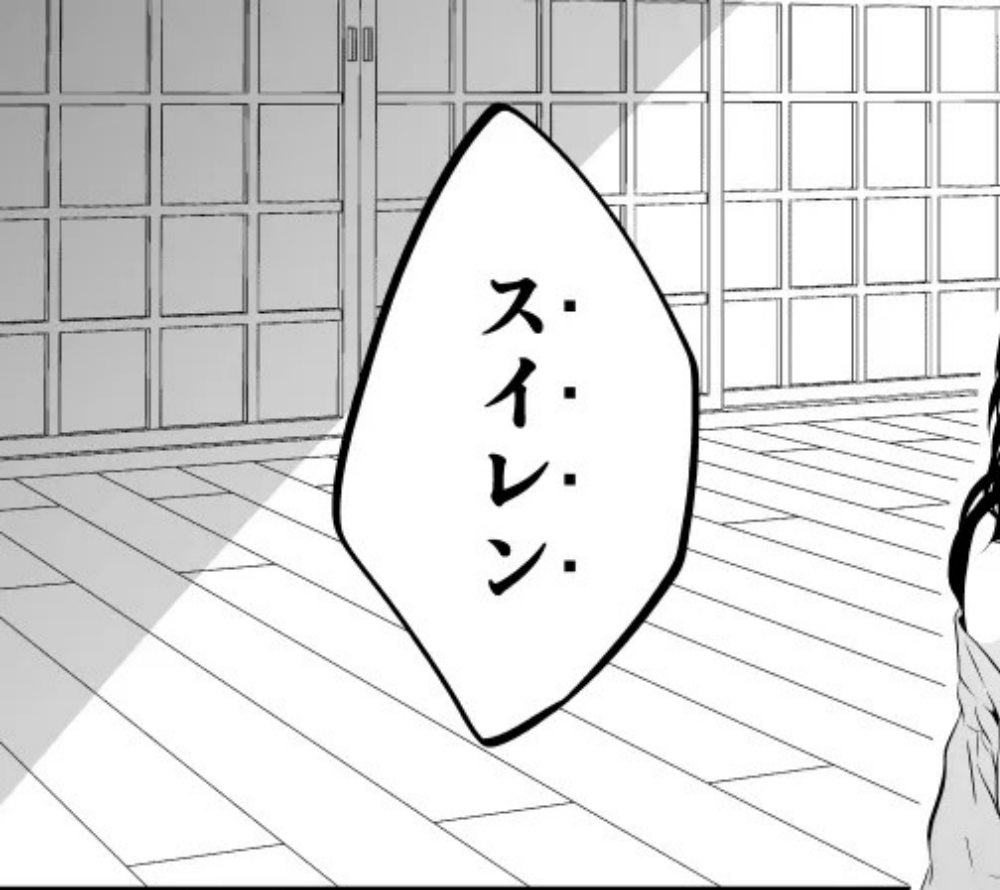






久しいの





ス・イ・レ・ン



……
相も変わらず

品のない
恰好をとる



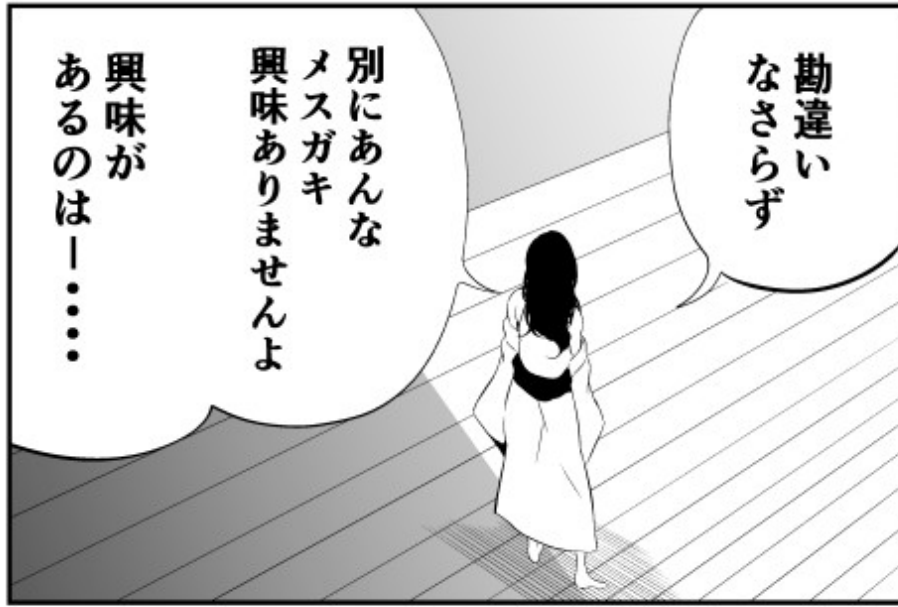
そう？

新しい
弟子よりは
マシではなくて？





！
：お主



勘違い
なさらず

別にあんな
メスガキ
興味ありませんよ

興味が
あるのは……

お師匠様が
隠し持ってる

宝具







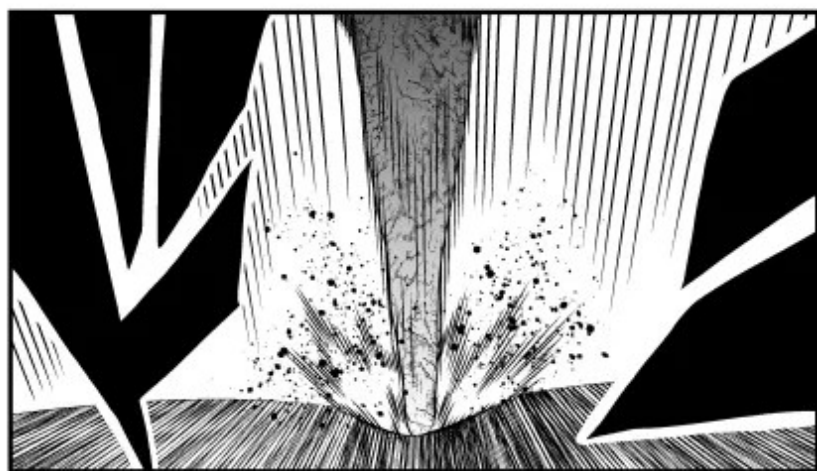
厄災を纏う
妖具じゃ

アレは
宝具などではない



下さいな♡

ソレ



笑止





この期に及んで

元弟子に情けを
かけてくれる
なんて

お優しくくて
お優しくくて

わたくしー

吐き気がしますわ

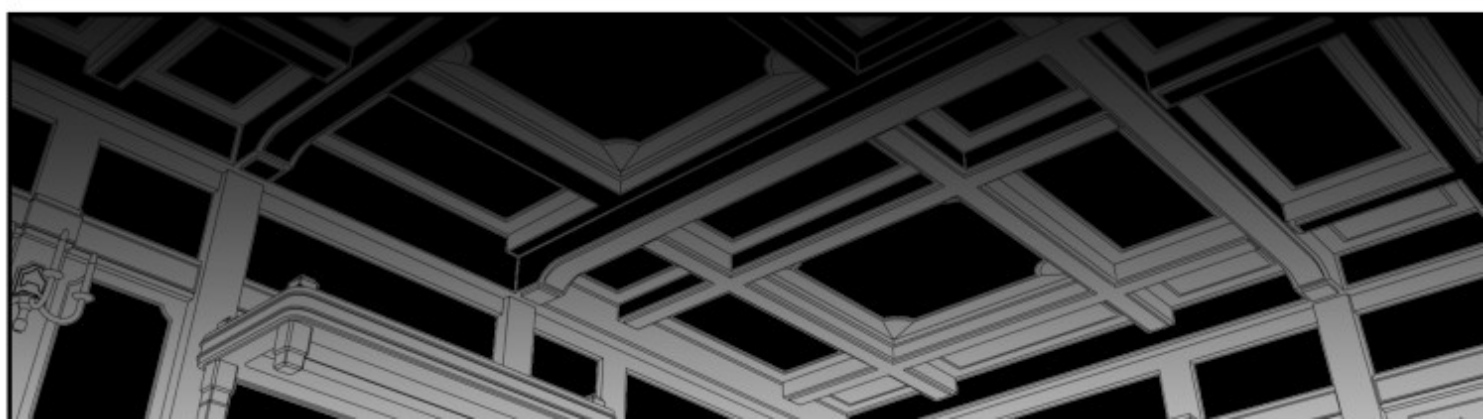


せんしんしょう
仙人掌



儂いすわね

お師匠様





.....
おおかた

搾り取れたかの

あ...は

.....
ム



具合はどうじゃ？

ひひひ

ワシの触手で
精気を根こそぎ
搾り取られー

ガ



正に天まで
のぼる快感かのう

あんっ♡♡

ガ



ハア

ハア

ハア

ひひひ

お得意の
仙術も気を
奪われたら
使えまいて…



ワシは知恵者
じゃからのう



ひひひっ!!



おうおう
なんじゃ

アソコ

アソコの方も
しっかりと
出来上がって
おるわい



お

!!!

ああ

■
■
■
■







ガッ!!









.....
クッ



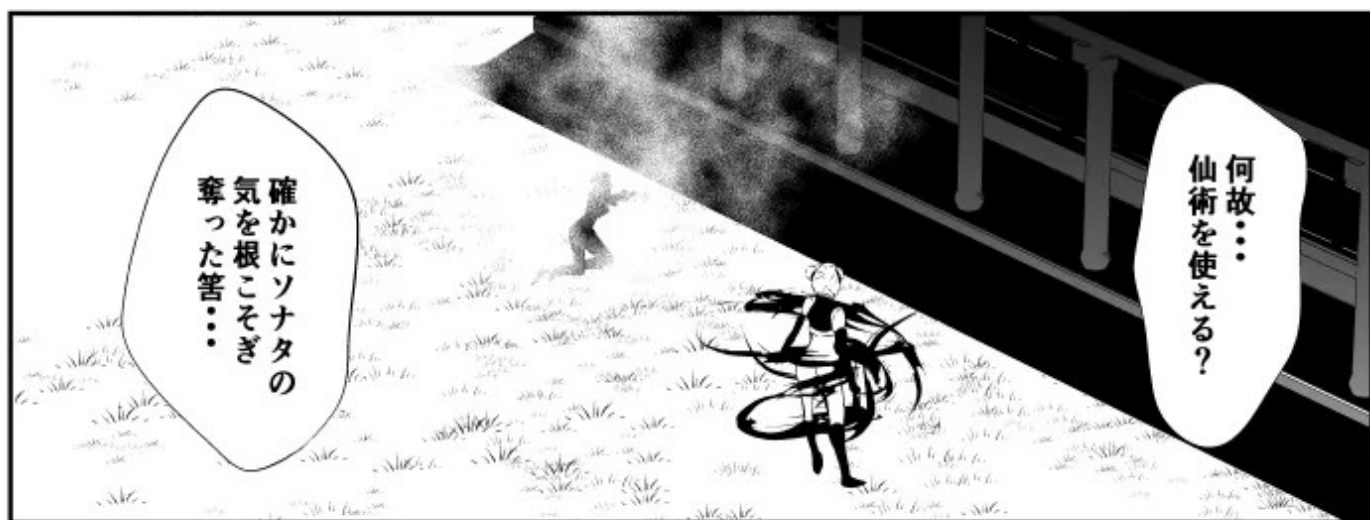
ーッ
ハ



仙人掌







何故…
仙術を使える？

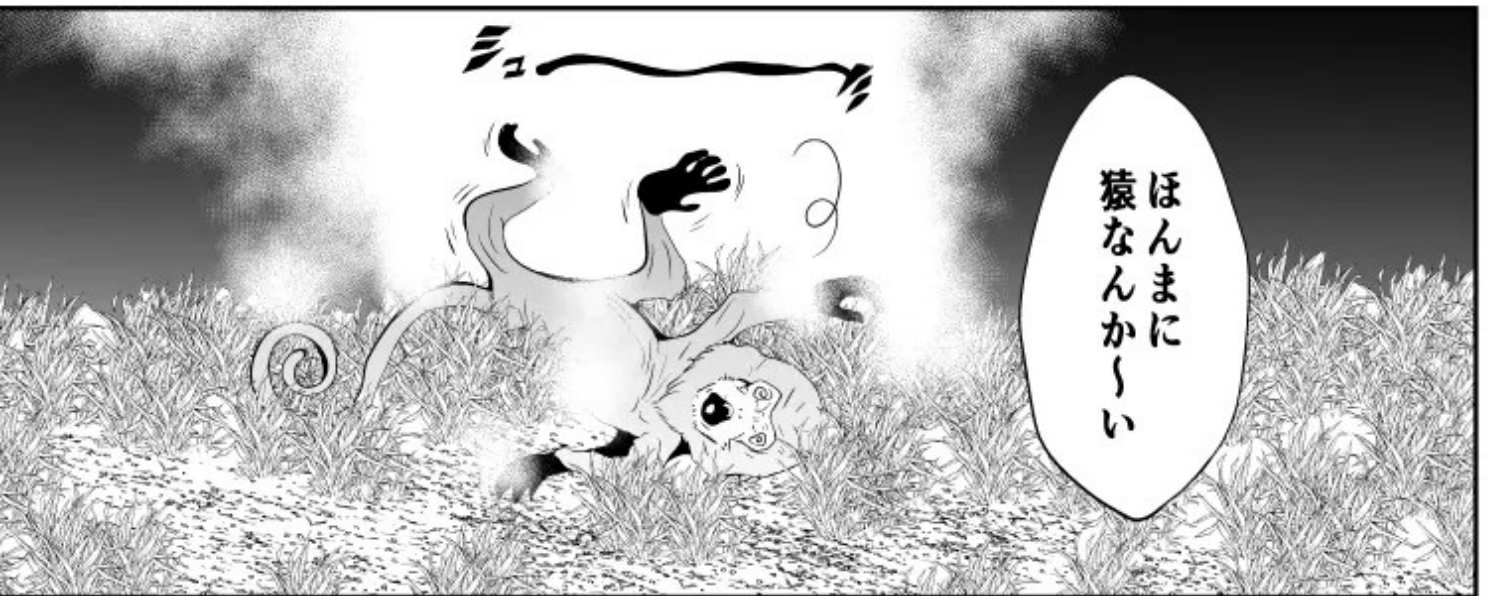
確かにソナタの
気を根こそぎ
奪った筈…

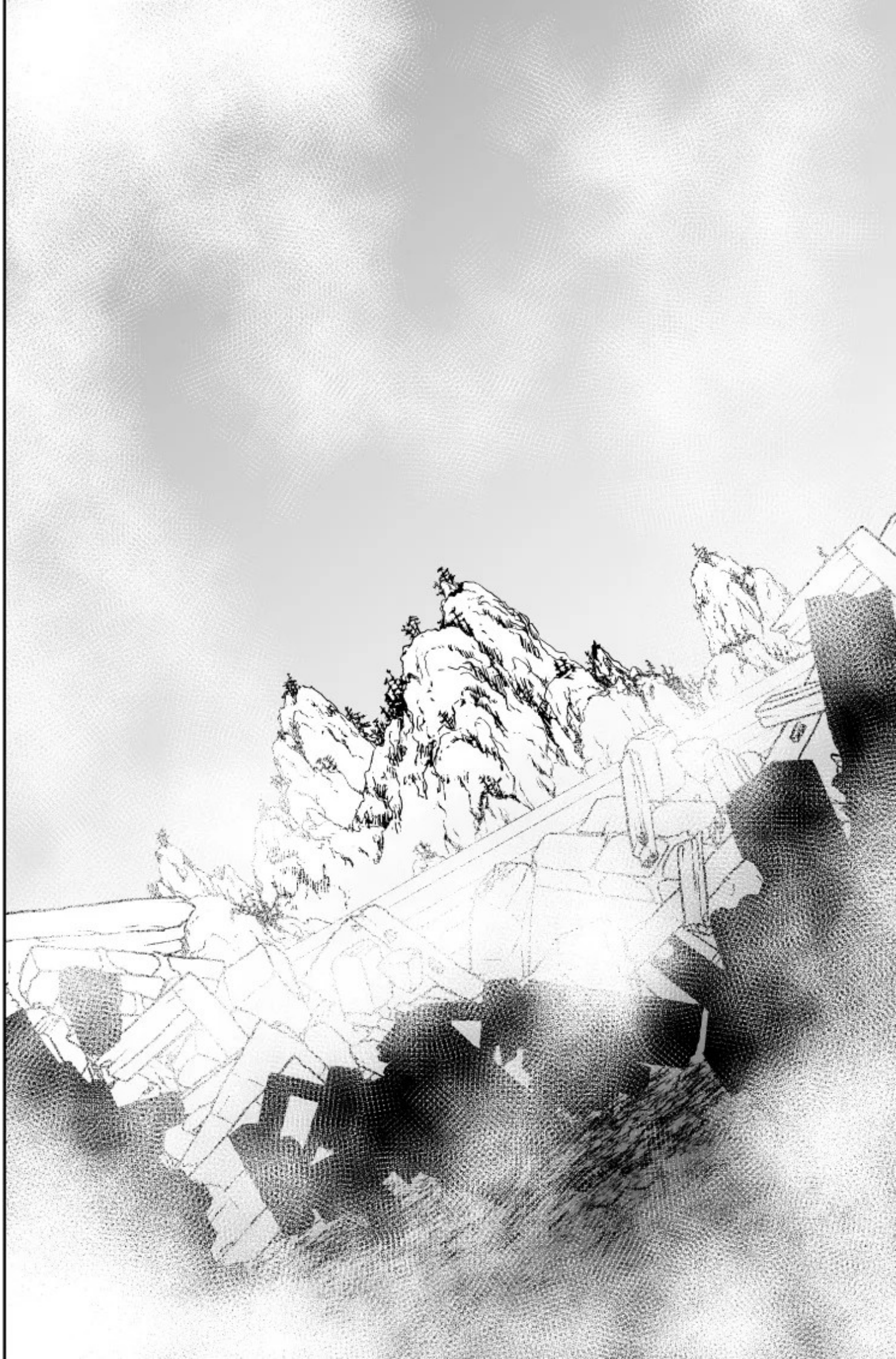


ほうちゆうじゆうつ
房中術

相手と交わり
気を生む術











…誰
アンタ

ここでなに
してんの？



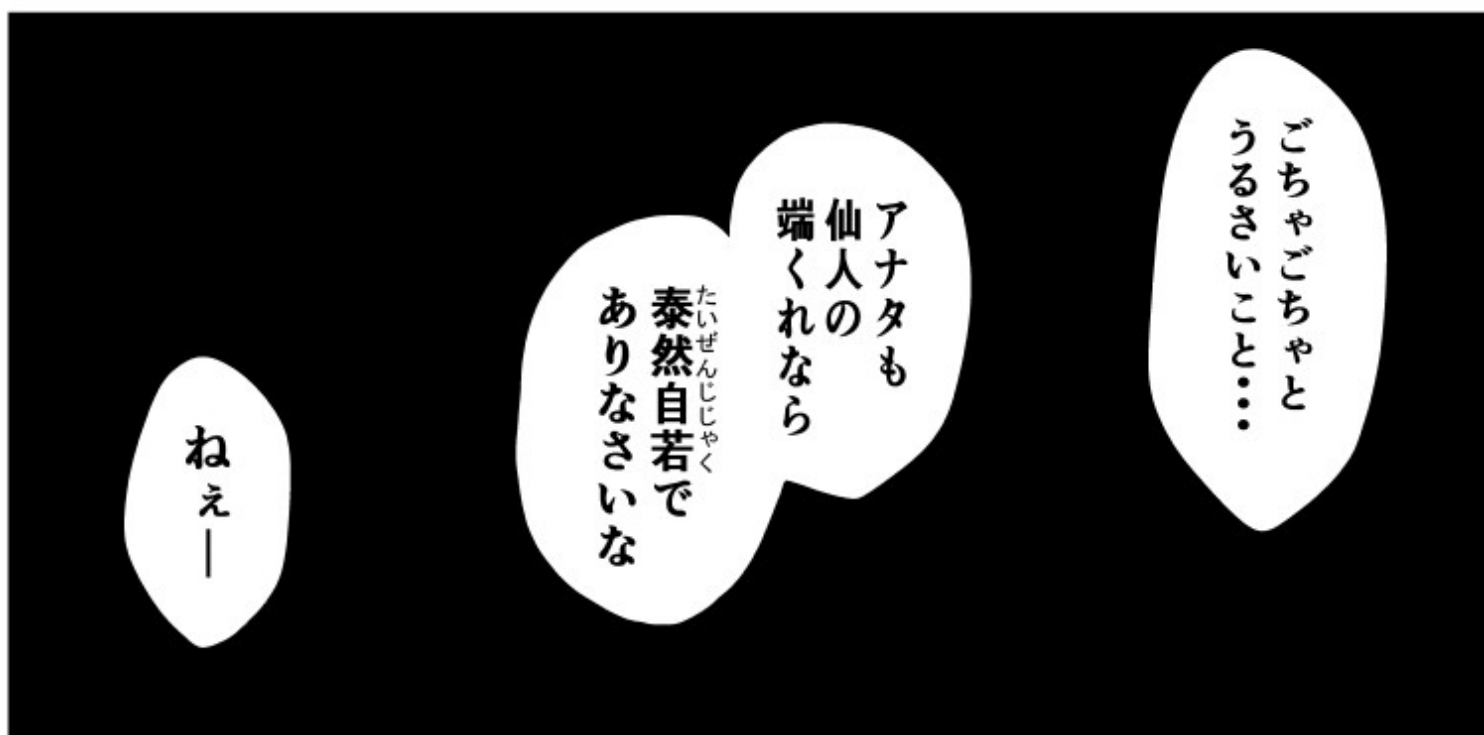
悪いけど
アナタに
興味ないの

邪魔しないで
くれる？



…質問
してんのは
こっちなんだけど

アンタは誰？
師匠はどこ？



ごちゃごちゃと
うるさいこと…

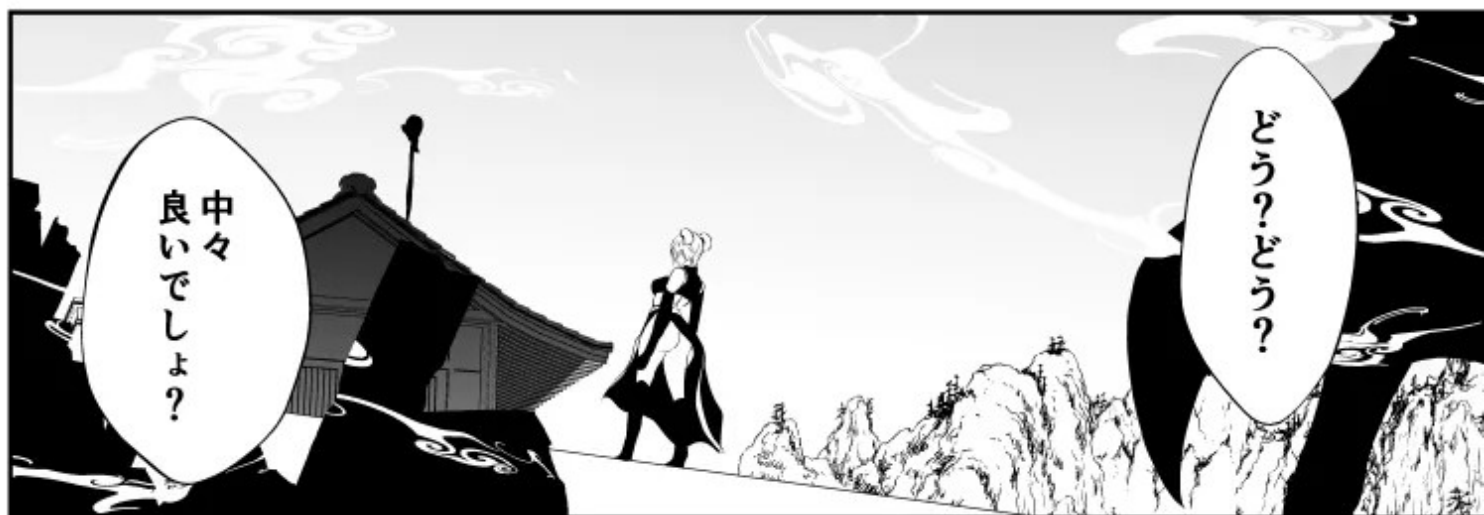
アナタも
仙人の
端くれなら

たいぜんじやく
泰然自若で
ありなさいな

ねえー



お師匠様







ただ気を
練り上げて
発散して
るだけじゃ
ない

何これ……

!!

気を扱えるのは
なにも仙人だけ
じゃない

修練次第で
人間にも
扱える

それこそ
そういう人を
達人って
呼んだりね

けど
仙人は—

もう一段階上

仙人掌



夢幻泡影

むげんほうよう











仙術の真髄も
理解していない
見習い仙女に

興味なんか
ないの

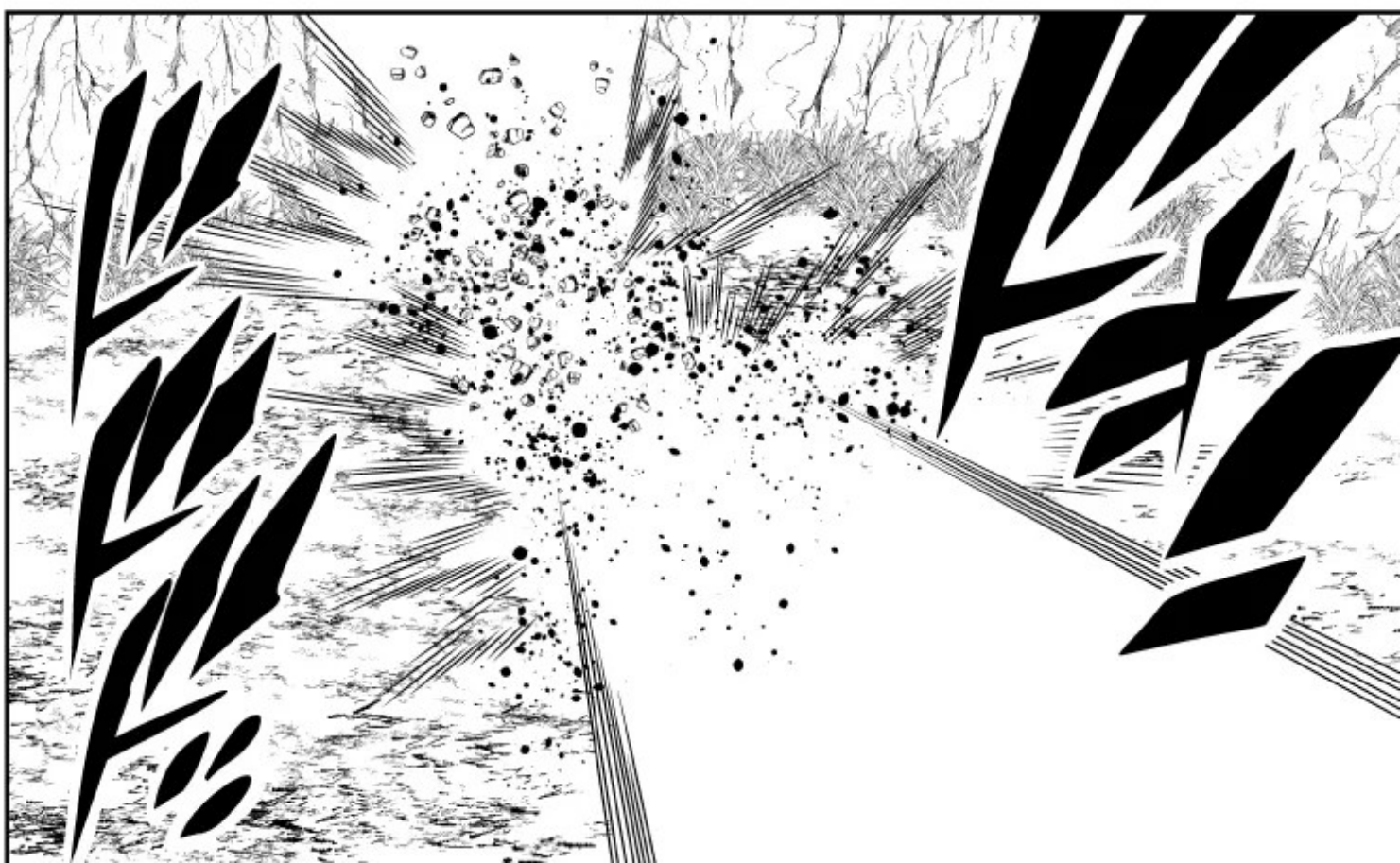


以上――

破門された
姉弟子の

「スイレン」
でした♡







だが—



それは—

「睡蓮」

花言葉は

「純粹」

「純白」

「信賴」

「甘美」

「優しさ」

滅亡



ご購入
ありがとうございます



※この物語はフィクションです。
実在の人物・事件などにはいっさい関係ありません。
本作品の無断転載・加工・複製を禁じます。
尚18歳未満の閲覧 購買は禁止です。

サークル Aries